



## 主が良くしてくださったことを

運営委員長  
大高 伊作 師  
JECA 佐倉福音キリスト教会

いつも奥多摩福音の家を覚えてお祈りください、  
お支えください心から感謝いたします。

2021年1月から運営委員長に就任して4年にわ  
たって奉仕して参りましたが、任期満了に伴って退  
任する運びとなりました。この4年を振り返ってみ  
ますと、コロナ禍以外に記憶がないというのが正  
直なところです。私が運営委員長のバトンを渡さ  
れたのがコロナ禍真っ只中であり、なんとか2020  
年を乗り越えた直後でした。本格的な営業再開ま  
では程遠く、いつ資金ショートが起こるのか気が  
かりでした。福音の家は固定費だけで年間約  
2000万円以上かかります。それが営業できないに  
も関わらず申し掛かるわけでして、皆様にお支え  
いただけない状況でした。コロナ前の献金は年間で  
約500万円でしたから、人間的には到底  
不可能に思える状況でした。周囲からは様々な声  
が聞こえてきて、心が折れそうになることもあります。  
そのような中で、神様が天の窓を開いてくださり、  
諸教会と福音の家を愛し支えてくださる方々  
によってコロナ禍を奇跡的に乗り越えることができ  
ました。私は運営委員長という立場にあり、神様  
のみわざを特等席で見せて頂き、驚きと共に感動  
を覚えました。

そのような状況を通り、コロナ禍が落ち着き始  
めて次が見えてきますと、福音の家のこれからを描  
くのが委員長の役割になってきました。しかし、私  
自身はそのような器でないこと、賜物がないことを

感じていましたから、私が委員長の座に居続ける  
ことは良くないと思い始めました。昨年のこの時期  
の日記を読んでいますと、そのことに触れていて、  
後任を探してもらう必要について記録していました。  
委員長の人事はリーベンゼラ宣教団の責任役  
員会の専権事項ですから、後任を探してもらうこ  
とを打診し、ふさわしい方が立てられました。2026  
年1月からは原雅幸師(JECAキリスト教たんぽぽ  
教会)が運営委員長としてご奉仕くださいますの  
で、ぜひお祈りください。

その昔、長嶋茂雄氏は引退する際に「我が巨人  
軍は永久に不滅です」という名言を残しました。た  
だ、「永久」というのはあり得ません。主の再臨があ  
るからです。私たち福音の家は、許されるならば再  
臨の時まで福音の家を継続したいと願っています。  
その日がいつなのかは分かりませんが、主が来ら  
れる日まで福音の家が継続して諸教会に仕えられ  
るようというのが私たちの願いです。コロナ禍を  
越えますと、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」と言つ  
た具合になりやすいのですが、主の恵みが豊か  
にあったことを忘れずに歩むことを期待しています。  
ぜひ益々諸教会にお仕えする福音の家となれるよ  
うにお祈りとご支援をよろしくお願ひいたします。

「わがたましいよ 主をほめたたえよ。私のうちに  
あるすべてのものよ 聖なる御名をほめたたえよ。  
わがたましいよ 主をほめたたえよ。主が良くしてくだ  
さったことを何一つ忘れるな。」(詩篇103篇1-2節)

# 運営委員会からのお知らせ

運営委員長  
大高 伊作 師  
JECA 佐倉福音キリスト教会

いつも奥多摩福音の家をお祈りに覚えてくださり心から感謝いたします。巻頭言にも書きましたように2025年12月をもって退任するため、これが最後の運営委員長報告になります。

福音の家は、10月25日に60周年記念会を開催しました。当日はあいにくの天気でしたが、90名を超える方々がお集まりください、本当に幸いな時となりました。岡田徳厚師が大胆にみことばを語ってください、励まされると同時に心刺される時となりました。午後は福音の家のこれからについて共に語り合う時となり、時間が足らなくなるほどでした。年代も多岐に渡り、幼児から90歳を超える方が集まつてくださったを見た時、福音の家が60年にわたって活動してきたその歴史を見ることができました。ここまで支えてくださった主に感謝をすると共に、これからも主がお用いくださるようにと祈るばかりです。

まず、経営面についてのご報告です。今年前半の見通しでは1000万以上、前号のニュースレターでは約800万円の赤字が見込まれるとお伝えしてきましたが、支出額の減少に伴って、最終的な赤字幅が600万円以下で着地する見込みとなりました。

そのような状況の中で、A館改修工事が10月27日から始まりました。別頁の工事進捗報告やニュースレ

ターと共に同封された「A館改修工事献金のお願い」をご覧頂きたいと思いますが、工事費用は1940万円を見込んでいます。ただ、心配していた床下の状況ですが、開けてみたところ思っていた以上に良い状況であったという報告を受け感謝しました。来年3月の完成までは皆様にご不便をおかけすることになりますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。そして、工事が事故なく無事に行われ、ご利用頂く方々にとっても良い改修工事となるようお祈り頂けますと幸いです。

また、コロナ禍によって先送りになっている施設の老朽化は待ったなしの状態ですから、この数年後にはスタッフハウスについても検討していく必要があります。課題は山積みですが、主が最善に導いてくださることを信じて歩んでいきます。

更に、これまで繰り返し書いてきたことがあります、人的な必要もあります。永山兄の後任となるキッチンスタッフ、また、東野兄も来年の3月に退職予定のため、キャンプコーディネーターの必要もあります。様々な方面に働きかけていますが、主が最善をなしてくださると信じつつ、皆様にも背後にあってお祈りいただけますと幸いです。

皆さまの上にも主の豊かな祝福がありますようお祈りしています。

## 2025年 経営状況報告 (11月30日現在)

売上目標 5100万円  
(利用人数 5,600人)



# ディレクターからのお知らせ

非常勤ディレクター  
児玉 智継 師  
JECA 布佐キリスト教会

主の御名を崇めます。  
奥多摩福音の家のためのお祈りとお支えを心より  
感謝申し上げます。

まずは、10月25日(土)の60周年記念会について感謝のご報告です。メッセンジャーは、これまで奥多摩福音の家の運営委員の役割を担い、主催キャンプでも多くご奉仕くださっていた、岡田徳厚先生(北海道地区友好教会 藤野福音キリスト教会)でした。ガラテヤ人への手紙5章14節から、「神の最高傑作を大切に!! 自分と隣人を一つとして大切にする」というテーマで語ってくださいました。100名近く集まってきた方々と共に、神様の力に信頼し、その御業に期待しつつ、希望を持って今後のことについて語り・祈り合うことができました。本当に幸いな時となりました。個人的には、「あなたがたの間で良い働きを始めた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださると、私は確信しています」(ピリippi人への手紙1章6節)という御言葉を心に留めました。

とは言え、運営委員長報告にもありますように、多くの課題があること、厳しい状況にあることに変わりは

ありません。来年4月から、牧野広隆先生(橋本キリスト教会)が常勤のディレクターとしてご奉仕くださることが決まっています。一方で、キャンプコーディネーターの東野兄が来年3月に退職しますが、後任スタッフ募集に現段階で応募はありません。運営委員会では、主催キャンプを継続していくために、コーディネーター不在の場合についても話し合っています。しかし、主催キャンプの開催には、専任のコーディネーターが必要ですので、後任のキャンプコーディネーターのために続けてお祈りいただければ幸いです。

奥多摩福音の家のミッションは、「教会の、教会による、教会のために」です。最近、奉仕者(リーダーズ、カウンセラー、ワーカー)の確保に大変苦労していますが、各教会と共に「教会から送り出され、福音の家で奉仕する喜びを味わい、再び教会に帰って行く」という循環の仕組みを作り行けるよう模索しています。

福音の家は、キャンプ伝道を通して、神様の御業が進められ、教会に仕える働きの一端を担っていきたいと願っています。今後とも福音のためのお祈りとご支援をよろしくお願ひいたします。



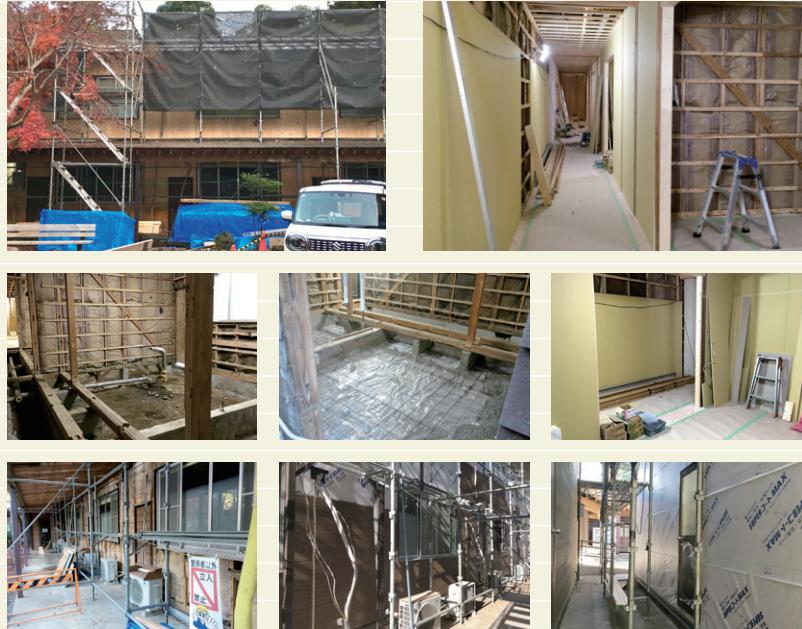
60周年記念会集合写真

福音の家からの  
お知らせ  
News & Topics

10月27日より  
A館改修工事が始まりました！

お伝えしている通り資金状況は厳しいですが、時間の経過とともに、建物の劣化が進むことや工事費用が高騰することを踏まえ、A館改修工事を決断しました。床下の状況によっては追加費用も心配されました。実際に開けてみたところ予想以上に良い状況で、費用は2,000万円を下回りました。続けて必要が満たされるようお祈りください。

また、工事期間中は客室、浴室含めA館全館が利用できません。宿泊定員の減少など皆様にご不便をおかけいたします。2026年3月の「春の小中高生キャンプ」からリニューアルしたA館で皆様をお迎えする予定です。どうぞお楽しみに！



建物全体の耐久性向上のために、外壁をB館と同じサイディングにします。土台の腐食・劣化等の修繕を行い、床材の重ね張りで強度を向上させます。また、1階には中廊下が新設されます。

## 2026主催キャンプスケジュール

|  |            |                |           |
|--|------------|----------------|-----------|
| ● 新年聖会                                     | 1月1-3日     | ● 小学生キャンプ      | 8月3-6日    |
| ● 春の小中高生キャンプ                               | 3月26-28日   | ● ファミリーキャンプ    | 8月9-11日   |
| ● 青年修養会                                    | 5月4-6日     | ● 小学生Jrキャンプ    | 8月13-15日  |
| ● 奥多摩セミナー                                  | 5月22-23日   | ● 中高生キャンプ      | 8月18-21日  |
| ● カウンセラートレーニング                             | 6月or7月(予定) | ● 奉仕者感謝キャンプ    | 9月18-19日  |
| 各キャンプの詳細は、案内チラシやニュースレター、<br>SNSなどでお知らせします。 |            | ● 奥多摩セミナー      | 11月13-14日 |
|  |            | ● 中高生ウィンターキャンプ | 12月28-30日 |

献金先

郵便振替口座 00170-5-92451 奥多摩福音の家  
<他行から> ゆうちょ銀行 ○一九 店(ゼロイチキュウ) 口座番号 0092451

福音の家の利用はホームページから予約いただけます

◎3ヶ月ごとのご予約状況を更新・掲載していますので、ご確認ください

お問い合わせ [info@ofi.camp](mailto:info@ofi.camp) ☎ 0428-85-2317 (平日9:30-17:30)



[www.ofi.camp](http://www.ofi.camp)

公式ホームページはこちら

